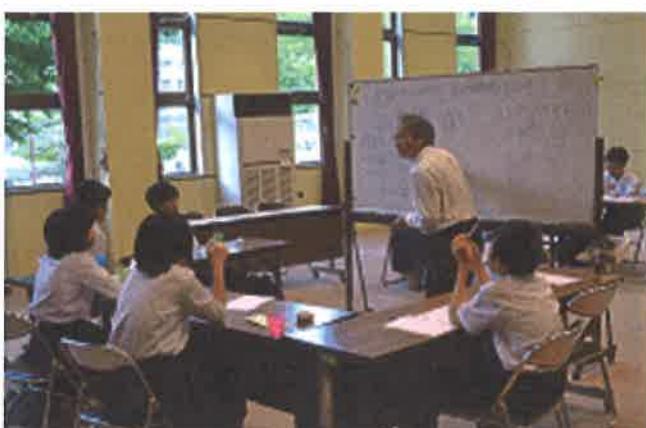


生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～

(平成29年度事業)



平成30年12月
庄原市教育委員会
(生涯学習課)

はじめに

庄原市では、平成17年3月31日の市町合併以降、21公民館において生涯学習事業を実施してきました。平成19年度からは、公民館を順次自治振興センターへ移行し、現在22の自治振興センターにおいて、指定管理者である自治振興区により生涯学習事業を推進しています。

この事例集は、各自治振興区において実施された生涯学習事業の中から、効果の高かった事業や特徴的な事業を、各自治振興区により選定し作成いただいたものです。

目 次

各施設実践事例書

庄原地域

庄原自治振興区	【子ども料理教室】	1
高自治振興区	【椎茸栽培活動】	2
本村自治振興区	【味噌・豆腐・こんにゃく作り】	3
峰田自治振興区	【児童の手形】	4
敷信自治振興区	【子ども食道 たんとんとん(子供料理教室)】	5
東自治振興区	【三次きんさい祭への参加】	6
山内自治振興区	【卓球サロン】	7
北自治振興区	【第13回庄原市折り紙ヒコーキ大会】	8

西城地域

西城自治振興区	【子ども写真教室】	9
八鉢自治振興区	【健康百貨店(野外活動) + やほこ学校】	10

東城地域

東城自治振興区	【地域力醸成事業 夏休み子供体験教室】	11
小奴可の里自治振興区	【小奴可の里生き生き運動会】	12
八幡自治振興区	【男の料理教室】	13
田森自治振興区	【地域交流会「昔遊び体験ツアーワーク】	14
帝釈自治振興区	【エゴマ料理教室】	15
久代自治振興区	【久代わいわい講座】	16
新坂自治振興区	【花を贈る事業】	17

口和地域

口和自治振興区	【子育て応援プロジェクト】	18
---------	---------------	----

高野地域

上高自治振興区	【たかの体験「しめ縄づくり」】	19
下高自治振興区	【こだわりの手作りパン教室】	20

比和地域

比和自治振興区	【野菜の収穫体験で交流しよう】	21
---------	-----------------	----

総領地域

総領自治振興区	【子供事業】	22
---------	--------	----

自治振興区連絡先一覧

		23
--	--	----

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

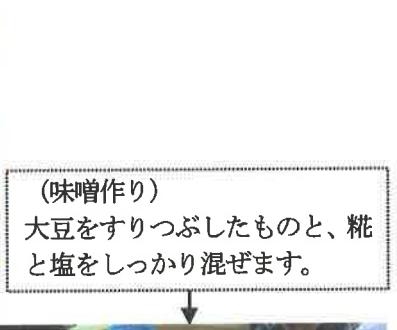
【庄原市庄原自治振興区】

事業名	事業テーマ
子ども料理教室	家庭教育支援・技能習得
事業費	
78,031 円（事業費の内訳：報償費 27,000 円・需用費 16,185 円・通信費 7,346 円・参加者負担金 27,500 円）	
事業の概要	
・平成 29 年 10 月から 12 月の 3 か月間、月 1 回土曜日に教室を開催。	
事業の目的	
・色々な食材や料理技術に触れることを通して食の大切さを学ぶ。 ・調理実習を通して子ども同士の交流を図る。	
対象者	参加人数
・庄原自治振興区内小学校児童（3 年生～6 年生）	延べ人数 64 人
開催期間	実施回数
10 月 14 日（土）～12 月 2 日（土）	3 回
事業の内容	
・講師を庄原市栄養士会にお願いし、献立・指導をお願いする。 ・参加児童を 5 人のグループに分け、調理、試食、片付けまで、3 時間の予定で開催する。 ・身近な素材で、出来る料理を習った。	
特徴的な内容	
・講師栄養士さんから、季節の食材や衛生面の事など調理以外にも興味を引くような話が聞ける。 ・児童にアンケートを記入してもらい、献立に取り入れてもらう。	
成果・課題等	
・実習した調理を家庭でも作ったと子どもたちから聞くことが出来た。 ・アンケートで希望した献立が組み込まれ児童に好評だった。	
写真	
  	
 	

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【庄原市高自治振興区】

事業名	事業テーマ
椎茸栽培活動	小学生と地域団体の交流
事業費	小学生と地域団体の交流
6,500 円（事業費の内訳：需用費 6,500 円—シイタケ菌等）	
事業の概要	小学生と地域団体の交流
高小学校 5 年生と高地域においてまつたけ山づくり活動を行っている高きのこの会員が、小学校を会場としてしいたけの原木づくり活動を実施。	
事業の目的	小学生と地域団体の交流
山林に囲まれた高地域の特徴的な環境を生かして、地域内に現生する原木をしいたけ栽培に活用した共同活動を行うことにより、高齢者と児童の交流を行うとともに小学生の地域環境への認識の深化を図る。	
対象者	参加人数
小学校 5 年生及びきのこの会会員	28 人
開催期間	実施回数
3 月 1 日（木）～3 月 16 日（金）	1 回（駒打ち）
事業の内容	小学生と地域団体の交流
きのこの会の会員による原木づくり活動 高小学校内で会員と小学生との駒打ち共同活動	
特徴的な内容	小学生と地域団体の交流
地域の木材を活用することによって、地域の自然環境への認識を深めるとともに、高齢者と小学生との共同作業を行うことによる異世代間の交流促進を図る。	
成果・課題等	小学生と地域団体の交流
児童は原木づくりの経験がなく、リズミカルな駒打ちを体験して椎茸づくりに関心を持つことができ、収穫への期待感を募らせていました。 今後も継続して実施する計画であるが、収穫活動と食材としての活用も計画する必要があり、高地区ふるさと祭り等での活用を図る必要がある。	
写真	小学生と地域団体の交流
	

事業名	事業テーマ								
味噌・豆腐・コンニャク作り	体験・継承								
<p>事業費 20,000円(事業費の内訳：需用費 20,000円)</p> <p>事業の概要 ・味噌・豆腐・コンニャク作りを行う</p> <p>事業の目的 ・物づくりの体験をすることにより、次世代まで継承していく</p>									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">対象者</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">参加人数</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">つくばねの花</td> <td style="padding: 5px;">54人</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">開催期間</td> <td style="padding: 5px;">実施回数</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">12月～2月</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> </tr> </table>	対象者	参加人数	つくばねの花	54人	開催期間	実施回数	12月～2月	3回	<p>事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月に地元のこんにゃく芋を使ってコンニャク作り体験(12/3) ・1月に味噌作り体験(1/14) ・2月に大豆を使って豆腐作りの体験(2/18) <p>特徴的な内容 今年は、地元の大豆を使用できなかったが、地産地消を目指して、みそ・豆腐・コンニャク作り体験を行う 倍糀の味噌作り</p> <p>成果・課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豆腐作りににがりの量・タイミングなどもっと研究したい。 ・コンニャク作りも、生芋から作る方法・湯がいて作る方法があるので、色々体験して、良いものを作りたい ・倍糀の味噌を作っているので、美味しい。
対象者	参加人数								
つくばねの花	54人								
開催期間	実施回数								
12月～2月	3回								
<p>写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> (コンニャク作り) コンニャク芋を切り分けています。湯がいてミキサーにかけます。 </div> </div> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> (味噌作り) 大豆をすりつぶしたものと、糀と塩をしっかりと混ぜます。 </div> </div> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> (豆腐作り) 豆乳ににがりを入れ、型に流ししっかり水分を切って出来上がり。 </div> </div> </div>									

生涯学習事業実践事例(平成 29 年度事業)

【庄原市峰田自治振興区】

事業名	事業テーマ
児童の手形	継続と成長のあかし
事業費	
30,000 円 (事業費の内訳 : 需用費 30,000 円)	
事業の概要	
・全児童による手形の作品	
事業の目的	
・毎年 1 回行うことにより 6 年間の成長の足跡が残せる。	
対象者	参加人数
峰田小学校全児童	52 人
開催期間	実施回数
10月～11月	1回
事業の内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・長年継続することにより毎年 1 枚の手形が残る。 ・卒業してこの地を去っても、年 1 回ふるさと祭りで展示することにより帰省した時展示してある自分の手形を見ることで過したことを思い出す一助になればと思い継続している。 	
特徴的な内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・わずか手形 1 枚であるが、6 年間の成長した自分だけの手形を見ることで手形とともに思い出もよみがえってくるのでは… 	
成果・課題等	
<ul style="list-style-type: none"> ・成果：確実に形として残ること ・課題：年 1 回の展示なので、見たい時に観ることができない。卒業してもいつでも観ることができる様にしていない。 	
写 真	
平成 21 年度～平成 29 年度	

事業名	事業テーマ
子ども食道 たんとんとん（子供料理教室）	地域で食育を考える
事業費	
24,000 円（事業費の内訳：需用費 24,000 円）	
事業の概要	
<ul style="list-style-type: none"> 余剰野菜や旬の物を使った料理を大勢の人と食べる。 バイキング形式ではあるが、必ず一品は自分で作る。 	
事業の目的	
<ul style="list-style-type: none"> 子供も作り手となり出来る事を増やし、自信を持たせる。 楽しく食事をする。（孤食や偏食の解消） 	
対象者	参加人数
区民内外	60 人
開催期間	実施回数
3月 24 日（日）	1 回
事業の内容	
<ul style="list-style-type: none"> 思いのある人の一言から始まり、振興区の事業として生活福祉部が担当し、実現した。 午前 10 時から午後 2 時までの開催で料理を作り、楽しく食事する。 子供から高齢者までが、料理やぬり絵や折り紙などで世代間交流もする。 	
特徴的な内容	
<ul style="list-style-type: none"> 趣旨に賛同する人がボランティアで、子供連れの親子や地区内外の方たちと調理・食事を楽しむ。 発起人の負担を軽減するためにも、他機関とも連携をとる。 	
成果・課題等	
<ul style="list-style-type: none"> 29 年度は、とりあえず 3 月末に 1 回してみようということで開催され大盛況だった。 30 年度からは毎月 1 回開催予定。 	
写真	
	

生涯学習事業実践事例（平成29年度事業）

【庄原市東自治振興区】

事業名	事業テーマ
三次きんさい祭への参加	世代間交流事業
事業費	104,920円（事業費の内訳：旅費他一式）
事業の概要	・エイサーで三次きんさい祭のパレードに参加する。
事業の目的	・エイサーを踊ることを通して子供から高齢者までの世代間交流を図る。 ・東自治振興区の魅力・元気を発信し、移住・定住を図る。
対象者	参 加 人 数
東地区住民	80人
開催期間	実 施 回 数
7月29日（土曜日）	1回
事業の内容	・東地区の子育て世代や高齢者が振興センターに集まり、指導者の方にエイサーを教えてもらいながら4回練習をかさね、三次きんさい祭のパレードに参加して踊りを披露する。
特徴的な内容	・全員でサージという布を頭に巻き東自治振興区のTシャツを着てパーランター(太鼓)を叩きながら踊ります。東自治振興区と書かれたピンクの幟と頭に巻くサージの形が特徴的で目を引きます。
成果・課題等	・練習から本番まで、みんなで一緒に踊ることで幅広い年齢層との世代間交流ができた。
写 真	     

生涯学習事業実践事例（平成29年度事業）

【庄原市山内自治振興区】

事業名	事業テーマ
卓球サロン	高齢者の見守りと健康寿命の延長
事業費	
30,000円（事業費の内訳：報償費 0円・需用費 30,000円）	
事業の概要	
・山内自治振興センターに卓球を趣味とする高齢者の方々が集まり、自分の体力の範囲内で卓球の練習を楽しむ。	
事業の目的	
・卓球することで運動量を増加させ、健康になることで健康寿命を延ばす。 高齢者が集まることで、お互いが顔を合わせ、お互いの健康状況を把握したり、見守りを行ったりする。	
対象者	参加人数
山内自治振興区内の主として60歳以上の方	16人（年間延べ640人）
開催期間	実施回数
通年	40回
事業の内容	
・毎週金曜日、山内自治振興センター二階に設置してある卓球台2台を利用して、卓球を趣味とする地域の高齢者が集まり、自分の体に無理のない程度の練習を行う。	
特徴的な内容	
・高齢者によつては、お茶や話だけのサロンは参加したくない方もいるが、趣味を介したサロンであれば、楽しく参加できる。このサロンは卓球を趣味とする方々が集まっている。卓球することで健康を維持でき、広島県の課題となっている健康寿命の延長にもつながるし、山内自治振興区が現在取り組んでいる孤独死を防ぐ高齢者の見守り活動「おたがいさまネット」の一助になる。	
成果・課題等	
・現在は卓球サロンだけであるが、写真、麻雀、絵画、踊りなど様々な趣味を持っている高齢の方々も、共通の趣味で集まつていただき、見守りや、健康寿命の延長に役立てていきたい。	
写 真	
 <p>A photograph showing several elderly individuals playing ping pong in a community hall. Two tables are set up, and people are seen in motion, hitting the ball. The room has bulletin boards with various notices and posters on the walls.</p>	

事業名	事業テーマ
第13回庄原市折り紙ヒコーキ大会	子供科学教室

事業費

119,100 円（事業費の内訳：報償費 89,800 円・需用費 22,044 円・役務費 1,426 円・その他 5,830 円）

事業の概要

- ・折り紙ヒコーキの折り方講習と滞空時間競技を行う。
- ・庄原市内の小学生を主とし、幼児・一般の参加もOK。

事業の目的

- ・子供たちが触れ合う科学の体験的遊び場を提供し、自然の力や科学の楽しさを感じてもらう。
- ・親子・世代間交流をとおして社会性を養う。

対象者	参加人数
小学生・幼児・一般	66 人
開催期間	実施回数
2月 25 日（日）	1 回

事業の内容

- ・折り紙ヒコーキの折り方講習と滞空時間競技を行う。
- ・折り方講習では「へそヒコーキ」と「スカイキング」の2機を折る。

特徴的な内容

- ・毎年の開催で 13 回目を迎えた。
- ・折り紙ヒコーキ協会から指導員を講師として迎えての開催。

成果・課題等

- ・参加者は毎年変わっているがリピーターとして何回も参加してくださる方もある。
- ・参加者からはとても楽しかったと喜んでもらっている。

写真

生涯学習事業実践事例（平成29年度事業）

【西城自治振興区】

事業名	事業テーマ
子ども写真教室	写真を通じて地域を知る講座
事業費	
19,000円（事業費の内訳：報償費 13,500円・需用費 6,400円）	
事業の概要	
地元の写真愛好家の方を講師に迎えて、子ども達に写真撮影の基礎を教えるとともに、それを通じて西城町の魅力を発見してもらう。開催日は夏休み期間中ということもあり、宿題をするだけではなく、夏休みにしかできない体験学習を行う。	
事業の目的	
<ul style="list-style-type: none"> 「西城の魅力、発見・発信！」をテーマに、西城町の魅力を芸備線に乗車したり、町内を散策することにより発見し、写真に写すことで西城町の風景などをSNSにより発信することができる。 西城自治振興区で取り組んでいる「西城フォトコンテスト」に子ども達が撮影した写真を応募することにより出展数の増加にも繋げる。 地域の方の講師と補助員、西城紫水高等学校の学生ボランティアに参加してもらう事で、子ども達は大人や学生と繋がりをもつ事ができる。 	
対象者	参加人数
西城町在住の小学生4年生～中学3年生 (安全確保のため、小学生3年生以下は保護者同伴)	15人
開催期間	実施回数
8月2日（水曜日） 午前8時30分～午後0時	1回
事業の内容	
西城自治振興センターから出発して、西城駅周辺、芸備線車内、車窓からの風景、町内などを散策しながら写真を撮影する。その際に地元の写真愛好家の方に撮影のコツなどを教わりながら撮影する。	
特徴的な内容	
<ul style="list-style-type: none"> 地域の大人や高校生のボランティアなど、幅広い年齢が参加する。 写真を通して地元の魅力を再発見する。 フォトコンテストへの出展。 	
成果・課題等	
参加した子ども達からは「芸備線に乗ったことがない。」「今日が初めて。」という意見もあり、公共交通機関の利用方法（切符の買い方など）を学ぶいい機会にもなったと思う。参加する子ども達は毎回写真に興味深々で楽しんで参加しているので今後も継続していきたい。	
毎年散策するコースを変更したいが子ども達の体力を考えたり、移動のことを十分に考慮したうえで、事業の計画を立てる必要がある。	
写真	
	

事業名	事業テーマ
「健康百貨店（野外活動）」+「やほこ学校」	健康寿命確保と社会課題への対応
事業費	
132,680 円（事業費の内訳：報償費 5,000 円・需用費 127,680 円）	
事業の概要	
・年 1 回開催の「健康百貨店（野外活動）」と年 2 回開催の「やほこ学校」をコラボで開催	
事業の目的	
・野外活動を通じて見分を広めるとともに健康の保持増進、地域課題への対応を学ぶ。	
対象者	参加人数
八幡自治振興区内の区民	49 人
開催期間	実施回数
11月 7 日（火）	1回
事業の内容	
・往路は区内にある「JR 備後落合駅」から『普通列車』で出発して折り返しの「出雲横田駅」まで、復路は『トロッコ列車』を利用するという、実施時間 4 時間程度の高齢者にも参加しやすい事業構成としている。	
特徴的な内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・存続が危ぶまれている JR 備後落合駅・木次線の活用、4 月よりボランティアで駅ガイドを始められた区民の方（元国鉄職員）を講師として、芸備線・木次線・備後落合駅等の歴史と現状を学ぶ。 ・折り返しの出雲横田駅では日本そろばんの発祥地「雲州そろばん伝統産業会館」を見学。 ・地域内に走っている“トロッコ列車”に乗って、出雲名物「笹すし」を食べながら、紅葉真っ盛りの「出雲おろちループ」の絶景を満喫、全国的にも珍しい「三段式スイッチバック」を体験する。 	
成果・課題等	
<ul style="list-style-type: none"> ・過疎高齢化により各事業において参加者が減少傾向にある中、今回二つの事業を組み合わせて開催。また、高齢者へ負担がかからないよう全行程で約半日の短時間とした。申し込みは募集初日より殺到し、参加者定員を増員して対応。 ・“トロッコ列車”に乗るのは初めてとの参加者が半数以上あり、短時間ではあったが内容が充実しており目に映るものが新鮮であると好評であった。 	
写 真	
 	
  	

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【東城自治振興区】

事業名	事業テーマ	
地域力醸成事業（夏休み子供体験教室）	地域力醸成	
事業費		
130,900 円（報償費 47,000 円・参加負担金 83,900 円）		
事業の概要		
・小学校が夏休みの期間に、生涯学習教室を児童が参加する体験教室を開催		
事業の目的		
・夏休みを利用して、生涯学習教室の体験により文化や伝統を伝え、世代間の交流を図ることを目的として実施		
対象者	参加人数	
小学生	延べ 231 人	
開催期間	実施回数	
7月 26 日（水）～8月 29 日（火）	11回	
事業の内容		
「陶芸教室」皿づくりと絵付け（2回実施） 「写真教室」デジカメ写真の撮り方 「和紙ちぎり絵教室」ひまわりを描く（2回実施） 「ヨーガ教室」呼吸法と体の仕組みと体操 「老人大学工作部」割りばしで作る壁飾り 「いけ花教室」自由花 「空手教室」礼儀作法と空手の基本を習う 「パン料理教室」ホットケーキ作り（2回実施）		
特徴的な内容		
子供たちが生涯学習教室を体験し活動を知るとともに、世代間の交流を図る。		
成果・課題等		
自分の興味関心を広げていくことができると多くの児童が参加している。 小学校 1 年生から 6 年生まで学年の幅があるため、丁寧な指導をしていこうと少人数グループでの指導をしている。 参加者が多くなりすぎると指導の対応が難しいのが課題である。		
写真		

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【小奴可の里自治振興区】

事業名	事業テーマ
小奴可の里生き生き運動会	健康増進と地域の団結
事業費	76,305 円（事業費の内訳：報償費 0 円・需用費 76,305 円）
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が一堂に会する運動会
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通じて、体力の維持、増進と地域の団結、親睦を図る
対象者	参加人数 300 人
小奴可の里自治振興区 住民	
開催期間	実施回数 1 回
6月4日（日）	
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会対抗で運動会を行った。 ・大縄跳び、バケツ転がし、パン食い競争、ネズミの玉引き、ファイナルアンサー、地区対抗リレー、鉄輪リレー、縄ない競争、グラウンドゴルフ、小奴可小学校競技、小奴可こども園競技など
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の小奴可小学校、小奴可こども園とも連携し、子供から高齢者まで参加できる競技を実施している。
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会ごとに参加の呼び掛けがされており、運動会のために帰省したりする人もいるなど、地域に根ざした行事として親しまれているとともに、健康増進と交流の場になっている。準備、運営にも、多くの住民が係わり、地域の団結を図ることができている。 ・人口減少、高齢化に伴い、選手を集めるのが難しいという声があったため、平成 29 年度からチーム編成と競技内容を見直した。今後も地域の実情に合わせた見直しを行い、参加しやすい運動会にしていく。
写真	 

事業名	事業テーマ	
男の料理教室	男同士で楽しもう	
事業費		
49,008 円 (事業費の内訳 : 振興区負担金 10,000 円・会費 24,000 円 イベント収益 15,008)		
事業の概要		
・年 6 回テーマを全員で決め、会員がそれぞれ講師となり行う。		
事業の目的		
・食を通して男の交流の場とすると同時に、食事を妻任せにしないようとする。		
対象者	参加人数	
	60 人 (12 月、3 月は同伴で参加)	
開催期間	実施回数	
	6 回	
事業の内容		
・平成 29 年度料理テーマ「旬を食べる」		
料理メニュー		
6 月 豆腐作り		
8 月 夏野菜を使った料理 (和風カレー、ゴーヤのジュース他)		
10 月 キノコを使った料理 (具だくさんのキノコ汁、キノコのピリ辛金平)		
11 月 収穫祭参加 (焼きそば、たこ焼き販売)		
12 月 忘年会 (串揚げ天ぷら、チーズフォンデュ、手巻き寿司)		
1 月 正月料理 (獅子頭鍋他)		
3 月 おいしい鍋料理 (もつ鍋、キノコキムチ鍋他)		
特徴的な内容		
・年度のテーマ、内容を決め、会員自身が講師になり実施している。		
成果・課題等		
・八幡の名物料理にできるように挑戦していく予定。		
写真		
		
豆腐作り	夏野菜カレー	キノコ汁

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【田森自治振興区】

事業名	事業テーマ
地域交流会「昔遊び体験ツアー」	田森保育所・粟田小学校・自治振興区連携事業
事業費	19,006 円（事業費の内訳：需用費 16,006 円・借上料 3,000 円）
事業の概要	・5 回目を迎えた田森保育所・粟田小学校連携事業、平成 29 年度はいろいろな昔遊びにチャレンジして楽しむ地域交流会「昔遊び体験ツアー」
事業の目的	・社会全体で子供の成長を見守る活動として地域交流事業に位置付けるとともに、参加者全員がそれぞれの力やよさを發揮して、協力し合って取り組むことの楽しさや達成感を味わい、子供達に伝えていく
対象者	参加人数 田森保育所園児、粟田小学校児童、保護者、田森地区民 80 人
開催期間	実施回数 1 月 21 日（日） 1 回
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・開会行事 ・昔遊び体験（前半） ・交流（休憩） ・昔遊び体験（後半） ・名人を探せ！（みんなの前で腕前を披露する）
特徴的な内容	・地域の高齢者が講師となり、こま回し・お手玉・あやとり・けん玉・めんこ・竹馬の遊びを子供達や保護者に指導するとともに、それぞれの遊びを通じて同じ目的を持って交流することができた
成果・課題等	・子供達の日々の遊びの中ではほとんど見られなくなった日本の伝統的な遊びを体験するとともに、親子や保護者、地域の方々と交流することで多くを学び、コミュニケーション能力や社会性の醸成に資することができた
写真	

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【帝釈自治振興区】

事業名	事業テーマ
「エゴマ料理教室」	エゴマを食べて健康づくり
事業費	
0円（事業費の内訳：自治振興区予算で実施）	
事業の概要	
・エゴマの栽培拡大にあわせて、エゴマを健康的に摂取する	
事業の目的	
・エゴマの料理教室を開催し、エゴマの効能を学習し、日常的に摂取することにより、健康寿命向上につなげる。	
対象者	参加人数
一般	22人（述べ）
開催期間	実施回数
8月21日（月）・2月28日（水）	2回
事業の内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・エゴマ生産者を中心にして、夏期にはエゴマの葉を使った料理、冬期には実を使った料理を習う。 ・葉と実の効能を学習し、それぞれの効能を活かし、健康づくりに役立てる。 ・エゴマ生産の拡大につなげる。 	
特徴的な内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・エゴマの生産者がほとんどなので、多量の食材が集まる。 ・エゴマ中心の料理を作ることができる。 	
成果・課題等	
<ul style="list-style-type: none"> ・エゴマを意識的に摂取するようになった。 ・まだどのように効果が出ているかはわからないが、意識は高まっている。 ・エゴマが健康にどのように役立っているか検証してみたい。 	
写 真	
	

生涯学習事業実践事例（平成29年度事業）

【久代自治振興区】

事業名	事業テーマ
久代わいわい講座	そば打ちを体験しよう
事業費	102,094 円（事業費の内訳：需用費 100,594 円・ 通信運搬費 1,500 円）
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 北広島町どんぐり村にてわいわい講座保護者子供で、そば打ちの体験と試食会を体験した。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 体験学習を通して、そばはどのようにしたら食べれるようになるかを学習し、保護者との交流も図る事を目的とした。
対象者	参加人数 11人
子供とその保護者	
開催期間	実施回数 1回
7月29日（土）	
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 久代わいわい講座で子供と保護者が北広島町どんぐり村でそば打ち体験をした。 講師の詳しい指導のもと実際に自分たちでそば粉をこねて2時間かけてそばをつくった。 出来たそばは、ざるそばにして頂いた。
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> どのようにそば粉からざるそばで食べられるようになるか。自分たちでそば打ち体験を通じてしていく過程が理解でき体験できた。
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 初めての体験で大人も子供も楽しく学習出来た。
写真	 

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【新坂自治振興区】

事業名	事業テーマ
花を贈る事業	高齢者の見守り

事業費

5,548 円（事業費の内訳：需用費 5,548 円）

事業の概要

- ・75歳以上一人暮らし高齢者に花を届ける。

事業の目的

- ・季節の花を届けて高齢者に元気で明るく過ごしてもらう。
- ・見守りと交流を図る。

対象者

新坂自治振興区 75 歳以上一人暮らし高齢者

参加人数

15 人

開催期間

9月 21 日（木）

実施回数

1 回

事業の内容

- ・75歳以上一人暮らし高齢者に花を届ける。

特徴的な内容

- ・サプライズで届ける。
- ・元気で長生きしてもらいたいという気持ちを込めて、毎年花を楽しめるように多年草の花を選ぶ。
- ・花の育て方と、「何か困ったことがあった時はいつでも声をかけてくださいね」というメッセージを書いたカードを作成し、花と一緒に渡す。

成果・課題等

・突然の訪問に驚かれながら「嬉しいです、とても綺麗。」と大変喜ばれた。初めて取り組んだ事業であったが、高齢者の皆さんがとても明るい笑顔になられた。花の配布を通して顔を合わせて声をかけることにより、何か困ったことがあった時に相談しやすい関係づくりができるようこれからも継続したい。

写 真



生涯学習事業実践事例（平成29年度事業）

【口和自治振興区】

事業名	事業テーマ
子育て応援プロジェクト	子育て世代のつながりと学習支援
事業費	
10,648円（事業費の内訳：報償費 10,000円・需用費0円・役務費648円）	
事業の概要	
・「子育て世代」の要望や希望に沿った講座を子育て支援センターと協力して年2回、実施した。	
事業の目的	
・地域とのつながりが薄く地域行事へ参加する機会の少ない傾向にある「子育て世代」が、楽しみながら地域行事へ参加できる雰囲気を醸成する。	
対象者	参加人数
・子育て世代の保護者と子供、地域の方	58人
開催期間	実施回数
①7月14日（金）②10月2日（月）	2回
事業の内容	
<p>①「虫よけスプレー&肌トラブルのおはなし」</p> <p>虫よけスプレー 自然素材を使った肌に優しい虫よけスプレーを製作。</p> <p>肌トラブルのおはなし 簡単安心な肌トラブル対策についてお話ししてもらった後、質疑応答の時間を設けた。</p> <p>対象者…子育て世代 材料代…1,000円程度（参加者負担）</p>	
<p>②リトミック教室</p> <p>音楽教室の講師から、音楽に合わせた体操やゲームで楽しく体を動かしたのち、絵本の読み聞かせや、子育てに関するお話をしてもらった。</p> <p>対象者…保育園児、未就園児、保護者 参加費…無料</p>	
特徴的な内容	
・子育て支援センターと協力することで、子育て世代の要望や希望に対応した講座を企画することができる。	
成果・課題等	
成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターと共催することで、子育て世代のニーズに対応した講座を開催することができた。 ・子供の肌トラブルの対処方法について学ぶとともに、保護者同士の情報交換の場となった。 ・未就園児と保護者、町内2か所にある保育所に通う園児たちが、同じ会場で交流しながら楽しく体操をすることができた。 ・未就園児と保護者が、保育園の雰囲気を体験することができた。 	
課題	
・子育て世代（特に男性）の参加者が少ない。	
写真	
<p>①「虫よけスプレー&肌トラブルのおはなし」</p> 	
<p>②リトミック教室</p> 	

生涯学習事業実践事例（平成 29 年度事業）

【上高自治振興区】

事業名	事業テーマ
たかの体験「しめ縄づくり」	地域の文化を伝える
事業費	12,000 円 (事業費の内訳：報償費 10,000 円・需用費 2,000 円)
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域の生活の中に残る昔ながらの文化（しめ縄）を教わり、継続して残す取り組み。 地域で採れた稲わらを使用。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統文化を継承する
対象者	参加人数 17 人
高野地域住民	
開催期間	実施回数 1 回
12月 3日（日） 9:00 ~ 12:00	
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 高野産の稲わら（はで干し）を使って、しめ縄をつくる。 指導者によるしめ縄用の手作り道具を使って、わらでなうことなどを教わる。 子供（6歳）から高齢者（78歳）まで、世代を越えてお互いに教わりながら、教え合いながら楽しみながら造る。 半紙で作る丙の飾り方を教わり、仕上げる。 出来上がったしめ縄は持ち帰り、自宅に飾ることができる。
特徴的な内容	<ul style="list-style-type: none"> 世代を越えて参加できること 地域で採れた材料で作ること
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 年々参加者が増え、自分で作るしめ縄を自宅で活用する人が増えている。 他地域からも参加者はあるが、今後も地域に残していく文化である。 指導者を育てるという課題もある。
写真	  
	

事業名	事業テーマ	
こだわりの手作りパン教室	業務用オーブンを使ったパン教室	
事業費		
45,517 円（事業費の内訳：報償費 15,000 円・需用費 30,517 円）		
事業の概要		
・パン作りのプロをお招きし、パン作りの楽しさや作り方のアドバイスを受ける		
事業の目的		
・活動促進補助金で購入したオーブンを地域の方に幅広く利用してもらう。		
対象者	参加人数	
	30 人（各回 10 人）	
開催期間	実施回数	
	3 回	
事業の内容		
1回目：ソフト系パン「Zopf（ツオップ）」作り 2回目：ハード系パン「Kaiserschmarrn（カイザーゼンメル）」作り 3回目：チョコレート系お菓子「チョコレートケーキ」作り		
特徴的な内容		
<ul style="list-style-type: none"> ・機械を使わず、最初から最後まで手でこねて作る ・少人数のため、細かく丁寧な指導で、気軽に質問できる ・こだわりの食材（国内産、無農薬・無肥料、添加物不使用など） 		
成果・課題等		
<ul style="list-style-type: none"> ・パン作りのコツがわかり、自宅でも作ってみようと思った ・食材についてもこだわってみようと思った (アンケートより) 		
写真		
<1回目>	<2回目>	<3回目>
		
		

事業名	事業テーマ
野菜の収穫体験で交流しよう	地産地消交流事業

事業費

10,000 円（事業費の内訳：報償費 10,000 円）

事業の概要

- ・子供の食育を通して、世代間交流を行い農業や地域を学ぶ

事業の目的

- ・親子で収穫体験することによって農作物への興味を促し、農業への理解を深める。また地域の方との交流することで、一緒に地域で活動することへの興味を持ってもらう

対象者

町内の親子（幼児と親）

参加人数

18 人

開催期間

9月8日（金）

実施回数

1回

事業の内容

- ・地域の方と一緒に親子でほうれん草を収穫し、袋詰めまで体験した。その後、ほうれん草の料理を食べて地産地消の理解を深めた。

特徴的な内容

- ・町内の生産農家で農作物の収穫体験を行う。地域の情報交流ができ、楽しく学習することができる。

成果・課題等

- ・ベビーカーでも入りやすいようにと農家の方が草刈りや地ならしをしてくれていた。また、空き時間に飽きないようにおもちゃを用意してくださって、心配りが素敵だった。

写 真

生涯学習事業実践事例（平成29年度事業）

【庄原市総領自治振興区】

事業名

事業テーマ

子供事業

地域ぐるみの子育ち支援

事業費

4,683,554円（事業費の内訳：報償費4,029,500円・需用費215,556円・旅費219,316円ほか）

※生涯学習事業委託料のほか、自治振興区負担金等含む

事業の概要

- 放課後子供教室
- 放課後塾（小学生：そろばん教室・中学生：英語：学年別3クラス、数学：学年別3クラス）
- 各種交流会

事業の目的

・小・中学生を対象として、多様な居場所づくりを通じて、地域ぐるみの子育ち支援を進めることで、郷土を愛する健全な子供の育成と保護者の就労環境の充実や子供の貧困対策を目的とする。

対象者	参加人数
小・中学生	4,979人
開催期間	実施回数
4月1日（土）～3月31日（土）	536回

事業の内容

- 自治振興区の地域振興計画の実施計画として教育アクションプランを策定（平成26年度）し、計画の策定からPDCAサイクルを管理するために総領地域の教育関係者によって構成する教育プロジェクトチームを編成しています。また、道徳教育研究指定（文科省）を受けて、「地域まるごと宣言」をし、郷土を愛する子供の育成を小・中学校と地域が連携して取り組みを進めました。
- 放課後子供教室にはサポーター16名を配置して、教育内容の充実に努め、保護者とサポーター、学校との懇談会を開くなど、連携した取り組みを進めています。
- 放課後塾（小学生：そろばん教室・中学生：英語：学年別3クラス、数学：学年別3クラス）各クラスの講師と学校の担当教諭との懇談会や保護者との連絡会など開催しています。
- 各種交流会：子供教室や塾生と生涯学習の関係団体との交流会を取り入れ、多世代交流に努めています。

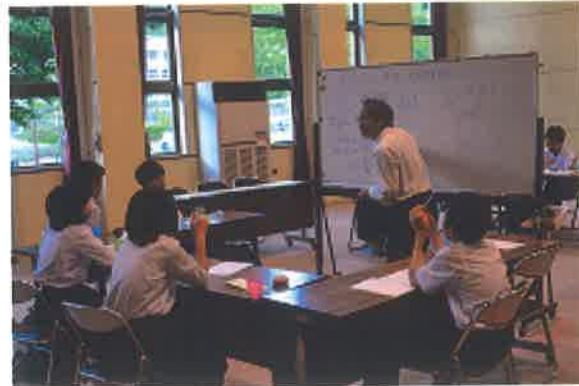
特徴的な内容

- 地域教育コーディネーターを自治振興区に配置して、様々な交流事業、懇談会、学校訪問事業などを通じて、より多くの市民に地域ぐるみでの「子育ち」支援を意識した事業展開をしています。

成果・課題等

- 子供の多様な居場所づくりができ、保護者の就労環境の整備にもつながり、保護者からは高い評価を受けています。
- 地域教育コーディネーターを配置し、日頃からの組織的な連携の強化や小・中学校に地域の人材を講師派遣することで、生涯学習と学校教育の連携が進みつつあります。

写真



連絡先一覧

地域	自治振興区名	拠点施設名	郵便番号	住 所	電話番号(内線)	Eメールアドレス
庄原	庄原市庄原自治振興区	庄原自治振興センター	727-0013	庄原市西本町 2-17-15	72-3777	shobara-ziti @peace.ocn.ne.jp
	庄原市高自治振興区	高自治振興センター	729-5811	庄原市高町 821-4	72-0935 (3050)	taka.jichi.ss @gmail.com
	庄原市本村自治振興区	本村自治振興センター	727-0623	庄原市本村町 1234-1	78-2743 (3060)	hon.jichi @gmail.com
	庄原市峰田自治振興区	峰田自治振興センター	727-0622	庄原市峰田町 1445-2	78-2849 (3070)	mineta.jichi @gmail.com
	敷信自治振興区	敷信自治振興センター	727-0014	庄原市板橋町 203-6	72-0571 (3080)	shinou.jichi @gmail.com
	庄原市東自治振興区	東自治振興センター	727-0023	庄原市七塚町 11-2	72-2854 (3090)	higashi722854 @gmail.com
	庄原市山内自治振興区	山内自治振興センター	729-6131	庄原市山内町 813-4	74-0451 (3100)	yamanouchi.jichi @gmail.com
	庄原市北自治振興区	北自治振興センター	727-0203	庄原市川北町 154-3	72-0564 (3110)	kita.jichi.ss @gmail.com
西城	西城自治振興区	西城自治振興センター	729-5722	庄原市西城町 大佐734	82-2175 (3810)	saijyo.jichi @gmail.com
	八鉢自治振興区	八鉢自治振興センター	729-5601	庄原市西城町 小鳥原615-1	84-2363 (3820)	yahoko.jichi @u-broad.jp
東城	東城自治振興区	東城自治振興センター	729-5121	庄原市東城町 川東1188-2	2-0487 (2466)	to.jyo @aioros.ocn.ne.jp
	小奴可の里自治振興区	小奴可自治振興センター	729-5502	庄原市東城町 内堀1100-1	5-0057 (3310)	onuka @vesta.ocn.ne.jp
	八幡自治振興区	八幡自治振興センター	729-5456	庄原市東城町 森2668-2	4-0205 (3320)	yawata @vesta.ocn.ne.jp
	田森自治振興区	田森自治振興センター	729-5127	庄原市東城町 栗田1715-1	2-0661 (3330)	tamori @vesta.ocn.ne.jp
	帝釈自治振興区	帝釈自治振興センター	729-5244	庄原市東城町 帝釈未渡2021	6-0055 (3340)	taishaku @vesta.ocn.ne.jp
	久代自治振興区	久代自治振興センター	729-5122	庄原市東城町 久代2105-1	2-0148 (3350)	kusiro @vesta.ocn.ne.jp
	新坂自治振興区	新坂自治振興センター	729-5132	庄原市東城町 三坂330	2-2252 (3360)	shinsaka @vesta.ocn.ne.jp
	口和	口和自治振興区	口和自治振興センター	728-0502	庄原市口和町 向泉934-4	87-2213 (3620)
高野	庄原市上高自治振興区	上高自治振興センター	727-0402	庄原市高野町 新市1283	86-2214 (3900)	kamitaka.zichi @gmail.com
	庄原市下高自治振興区	下高自治振興センター	727-0423	庄原市高野町 下門田8	86-2679 (3910)	simotaka8 @gmail.com
比和	庄原市比和自治振興区	比和自治振興センター	727-0301	庄原市比和町 比和1119-1	85-2600 (3701)	hiwa.jichi @gmail.com
総領	庄原市総領自治振興区	総領自治振興センター	729-3703	庄原市総領町 下領家278	88-3067 (3502)	info @souryou-jichi.net

市外局番 0824 (東城地域 08477)

生涯学習事業実践事例集

～自治振興区で行う生涯学習事業～ (平成 29 年度事業)

平成 30 年 12 月発行

庄原市教育委員会教育部生涯学習課社会教育係

〒 727-8501 広島県庄原市中本町一丁目 10 番 1 号

電話 : 0824-73-1188 e-mail: syogai-syakai@city.shobara.lg.jp

